

膝前十字靭帯再建術を受ける

様へ



| | 手術2日前 (/) | 手術1日前 (/) | 手術当日・手術前 (/) | 手術当日・手術後 (/) | 1日目 (/) | 2日目 (/) | 3日目 (/) |
|------|-------------------------|--|---|---|---|--|--|
| 目標 | | ・手術の準備をします | | | ・リハビリを開始します | ・安静度を守って自分で移動できることを目指します | |
| 検査治療 | ・他科受診の必要な場合は、手術までに受診します | ・全身麻酔の場合、麻酔科に受診します (ただし、休日の場合は別の日に診察します) | ・手術が午後からの場合、回診時点滴をします ・手術前に弾性ストッキングをはきます | ・血液検査をします ・手術後の点滴は翌日まで継続します ・輸血の必要な場合があります  | ・血液検査をします ・抗生剤の点滴を朝・昼・夕します ・痛み止めの内服を開始します  |  | ・血液検査をします  |
| 処置 | | ・手術を受ける足の爪に印をつけます | | ・酸素吸入をします ・足の血流をよくする器械 (AVインパルス) をかけます (血栓予防) ・手術中に創部に管が入ることがあります ・膝を機器で冷やします (アイシング) ・背中に痛み止めのチューブ (硬膜外麻酔) が入ります | ・ガーゼ交換をします | ・創部の管を抜きます | ・管を抜いた所の診察をします ・膝のアイシングを外します |
| 安静 | | | | ・ベッド上安静です ・ベッドは30度まで起こせます | ・坐位になれます ・手術した足に体重をかけずに移動できます | | |
| 食事 | | ・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事 () まで出来ます 水分 () まで出来ます  | | | ・腸の動きを確認して朝からおかゆが出ます ・座って食事が出来ます | ・ごはんが出来ます  | |
| 排泄 | | | ・早朝 (朝6時ごろ) 坐薬を使用します | ・手術中に尿管が入ります | ・排便は便器又はオムツを利用してベッド上でします | ・尿管を抜きます トイレで排泄できます | |
| 清潔 | | ・入浴・洗髪・爪切りをします | | | ・洗面介助をします ・体を拭きます | | |
| 観察 | ・手術前の状態を診ます | | | ・手術後の状態を観察します | | | |
| 教育指導 | ・主治医より手術治療計画について説明します | ・看護師が手術について説明をします ・術後の生活について説明します ・必要物品の確認をします ・深部静脈血栓症について説明します | | ・AVインパルスについての説明をします ・主治医より手術後の説明があります。(手術中、家族は病院内に待機してください)  | ・床上での足の運動について説明します ・深部静脈血栓症予防について説明します ・術後下腿部が腫れますので、無理をしすぎないようにしましょう ・膝を完全に伸ばさないようにしてください ベッド上でも膝の下にタオルやクッション等を置いて膝を少し曲げておきましょう | | ・膝を曲げる器械 (CPM) の使用について説明します ・膝の自動運動について説明します |
| リハビリ | | ・リハビリ室にて運動機能・歩行能力などを調べます ・術後のリハビリについて説明します | | ・足の運動を下図のように始めましょう 足の指の曲げ伸ばし  足首の曲げ伸ばし | ・筋力トレーニングを始めます ・創部の管が抜けたら、膝の曲げ伸ばしの運動を頑張りましょう ・創部の管が抜けたら歩行練習を始めます  | | ・器械 (CPM) による膝屈曲運動が始まります |
| 説明者 | | | | | | | |

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

担当医 () 担当看護師 ()

| 入院負担割合 | 3割 | 70歳以上(1割) | 70歳以上(2割) | 70歳以上(3割) |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 負担額 | 約450,000円 | 約80,000円 | 約80,000円 | 約300,000円 |

*入院費は概算ですので診療内容・病状等により異なる場合があります。2020.5.11☆

| | 4日目 (/) | 5日目 (/) | 6日目 (/) | 7日目 (/) | 8日目~13日目 (/ ~ /) | 14~23日目 (/ ~ /) |
|------|--|---|-----------|---|---|---|
| 目標 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・1/3 荷重が守れる ・創部に無理がかかりすぎない | | <ul style="list-style-type: none"> ・14 日目、1/2 荷重が守れる ・21 日目、2/3 荷重が守れる |
| 検査治療 |  | | | <ul style="list-style-type: none"> ・血液検査をします  ・膝のX線写真をとります | | <ul style="list-style-type: none"> ・血液検査をします (14 日目、21 日目) ・膝のX線写真を撮ります (14 日目、21 日目) |
| 処置 | <ul style="list-style-type: none"> ・AVインパルス | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・抜糸をします (13 日目) | |
| 安静 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・手術した足に体重の 1/3 をかけることができます | | <ul style="list-style-type: none"> ・手術した足に体重の 1/2 をかけることができます (14 日目) ・手術した足に体重の 2/3 をかけることができます (21 日目) |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごはんがでます  | | | | | |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレで排泄出来ます | | | | | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ・洗髪をします  | <ul style="list-style-type: none"> ・身体を拭きます (2 回/週) ・洗髪をします (1 回/週) | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・抜糸後の創の状態が良ければシャワー浴が出来ます (14 日目) (2 回/週)  |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ・手術後の状態を観察します | <ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練、日常生活動作についてみていきます | | | | |
| 教育指導 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師がお薬について説明をします  | | <ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴の方法を説明します (14 日目) ・腫れがひいて傷口が問題なければ装具を装着します (14 日目) ・退院の目安は術後 3~4 週です。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・再診は__月__日です ・異常があったら早期に受診してください ・創部はぶつけないように保護してください ・転倒しないように気をつけてください </div>  |
| リハビリ | <ul style="list-style-type: none"> ・器械による膝屈曲運動(CPM)をします ・リハビリの進み具合に従って日常生活で、出来ることを増やしていきましょう |  | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ復帰を目指してリハビリを頑張りましょう |
| 説明者 | | | | | | |